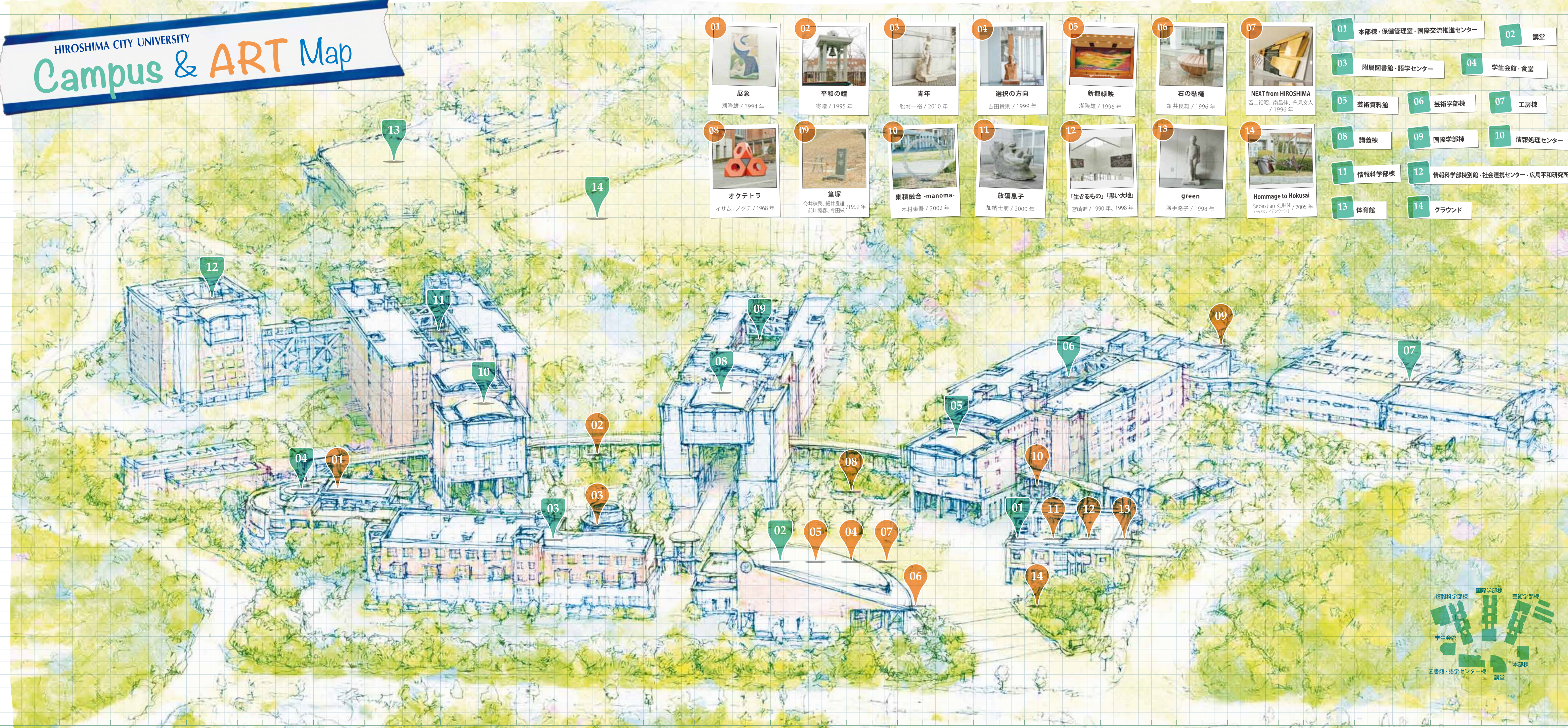


HIROSHIMA CITY UNIVERSITY Campus & ART Map



- 01 展象 潮隆雄 / 1994年
- 02 平和の鐘 寄贈 / 1995年
- 03 青年 船附一裕 / 2010年
- 04 選択の方向 吉田貴則 / 1999年
- 05 新都緑映 潮隆雄 / 1996年
- 06 石の懸樋 細井良雄 / 1996年
- 07 NEXT from HIROSHIMA 若山裕昭、南島伸、永見文人 / 1996年
- 08 オクテラ イサム・ノグチ / 1968年
- 09 筆塚 今井珠泉、細井良雄、前川廣春、今田栄 / 1999年
- 10 集積融合 -manoma- 木村東吾 / 2002年
- 11 放蕩息子 加納士朗 / 2000年
- 12 「生きるもの」「黒い大地」 宮崎進 / 1990年、1998年
- 13 green 清手路子 / 1998年
- 14 Hommage to Hokusai Sebastian KUHN / 2005年 (セロトピアグループ)

- 01 本部棟・保健管理室・国際交流推進センター
- 02 講堂
- 03 附属図書館・語学センター
- 04 学生会館・食堂
- 05 芸術資料館
- 06 芸術学部棟
- 07 工房棟
- 08 講義棟
- 09 国際学部棟
- 10 情報処理センター
- 11 情報科学部棟
- 12 情報科学部棟別館・社会連携センター・広島平和研究所
- 13 体育館
- 14 グラウンド

WB.

No.59 west breeze
2013-01



〈表紙作品〉
平成24年度 芸術学部美術学科彫刻専攻 卒業
中島 晴子
「ここではないどこか」
(彫刻/楠、H203×W44×D55cm)
平成24年度 卒業制作
卒業制作優秀作品、芸術資料館買上作品

広島市立大学
国際学部/情報科学部/芸術学部
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL:082-830-1500(代) FAX:082-830-1656
<http://www.hiroshima-cu.ac.jp>

新理事長・学長にきく



平成25年4月、国際学部の青木信之教授(写真)が、理事長兼学長に就任しました(任期:平成25年4月1日から平成29年3月31日まで)。今回、青木理事長兼学長に就任に当たっての抱負などをうかがいました。

一理事長兼学長就任にあたっての抱負をお願いします。広島市立大学は、「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念に平成6年に開学しました。以来18年が経過し、人に例えれば、もうすぐ20歳の成人になろうとしています。

この節目に理事長・学長に就任するに当たり、まず大事にすべき方向として、「市民の誇りとなる大学」ということを掲げたいと思います。丁寧な教育、ユニークな研究や社会貢献の取組みを軸に、在学生、卒業生、保護者、そして広島市民にとって、本学が広島市にあるということが誇りに思え、広島市になくはならないと思えるような大学にしていく、このことを基本的な方向性として考えています。

その方向性の下、重点的に取り組む事業の一つとして、「国際交流の更なる活性化」を掲げています。国際交流推進センターの設置、短期留学から長期留学まで学生が参加しやすいプログラムの整備、そして留学生のための寮の整備など、留学生の派遣及び受入をより促進する環境を整備したいと思っています。

次に、「授業外の学習を支援するための環境整備」を考えています。具体的には、附属図書館、語学センター、情報処理センターなどに加えて学生会館において授業外にグループ学習などが楽しくできるような環境を整備したいと思っています。学生同士で議論しながら何かを作り上げていくとき、学生たちが大きく伸びると考えているからです。

学外における取組みとしては、附置研究所である広島平和研究所の移転前のスペースを利用して、本学初のサテライトキャンパスを開設します。ここでは特にCALLを使った英語学習や各学部の公開講座など、市民の皆さんに本学ならではの学習機会を提供したいと思っています。また学生の皆さんが自主的に行っている様々な活動、外国人に対する日本語教室や、ご年配の方々などを対象としたパソコン教室なども、このサテライトキャンパスを中心に活動して欲しいと思っています。メインキャンパスに通う大学生、大学院生だけでなく、広島市のご家庭の一家に一人はなんらかの形で広島市立大学で学んでいる、そういった大学でありたいと思っています。

一新入生を始めとした本学学生、保護者等の皆様へメッセージをお願いします。「市民の誇りとなる大学」を作り上げていくということは、「在学生や卒業生自身が誇りに思う大学」、また我々教職員自らも「誇りとする大学」を作り上げていくことに他なりません。大学がまだ希少で、その教員や学生が地域の人たちから愛されていた頃のイメージ、そういった大学にしていきたいと思っています。我々教職員もこの節目に大きく発展するよう全力を尽くしますので、主役である学生の皆さんは、思存分学び、体験し、表現し、そして動いて欲しいと思っています。保護者の皆様におかれましては、本学の活動や学生達の活動を温かく見守っていただきたいと思います。

新入生の皆さんに贈る応援メッセージ



大学生活を有意義なものにしましょう。

国際学部長 二村 英夫

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。広島ばかりではなく全国からあるいは海外から入学を果たした方もおられるでしょう。さて、大学生活を有意義に過ごすためには、どのようにすれば良いでしょうか。英語や第2外国語の語学力を磨き短期・長期の海外留学を果たす、スポーツ、文化、ボランティア等のクラブ、サークル活動に励む、専門ゼミの学習や活動を通じて専門能力を磨いたり、地域貢献をするなど、明確な目的を持って大学生活をスタートするのが良いです。アルバイトだけの大学生活で終わるのは空しいです。

何か話したいことなどありましたら、気軽に私の研究室を訪ねてください(国際学部棟研究室520です)。

この節目に理事長・学長に就任するに当たり、まず大事にすべき方向として、「市民の誇りとなる大学」ということを掲げたいと思います。丁寧な教育、ユニークな研究や社会貢献の取組みを軸に、在学生、卒業生、保護者、そして広島市民にとって、本学が広島市にあるということが誇りに思え、広島市になくはならないと思えるような大学にしていく、このことを基本的な方向性として考えています。

夢の実現に向けて

情報科学部長 矢野 卓雄

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。多くの諸君が4年、6年後、社会へ飛び立ちます。世界は皆さんを必要としています。夢の実現へ向けて、大学・大学院時代にすべきことに全力で挑んで下さい。

また、心身の健康を維持するための学識と方法を習得してください。適切な栄養バランス、適度な運動、質の高い睡眠、自分に合ったストレス解消に留意し、いつも最良な状態で勉学に励んで欲しいと思います。さらに、沢山の友達をつくり、切磋琢磨して楽しい学生生活を送ってください。

最後に、今までもこれからも自分を支えてくださった方々に「お陰様」の感謝の気持ちを忘れなてください。皆さんの夢の実現に向けて、諸先輩方とともに教職員一同、応援します。頑張ってください。

皆さんの夢の実現に向けて、諸先輩方とともに教職員一同、応援します。頑張ってください。

夢を育む創作・研究を

芸術学部長 前川 義春

春の萌える木々の息吹は、真に新入生の皆さんの初々しい姿と重ねあわせることが出来ます。将来への限りない可能性を秘めた皆さんのご入学を、心より喜び申し上げます。

皆さんはこれから芸術の様々な分野で、専門的な知識や技術を学んでいくことになります。先生方も毎日、自分の夢に向かって創作に没頭しており、皆さんはこれらの経験から生まれた知識を学んでいくとともに、まだ誰も見たことのない自らの世界を創っていくかねばなりません。まずは日々の授業での制作や講義を精一杯やり抜くこと。そして深さだけではなく幅広く同時に身に付けること。深く、広い創作上の思考の中で、私たちに新たな世界を見せてくれることを期待しています。

活躍する市大人

在学生、卒業生を問わず、国内外の数多くの分野で活躍する「市大人」。その中から、顕著な活動を行っている人を紹介します。

想いを伝えること



小杉さんは、大学2年生の時から韓国語を学び始め交換留学生として韓国に留学する中、現地(韓国)で行われた「日韓交流スピーチ大会」で優秀賞を受賞しました。そこで、小杉さんに韓国語を学び始めたきっかけや留学して良かったことなどを伺いました。

一韓国語の勉強は大学2年生から始めたそうですね。

2年生の後期に、自分が3年生から所属するゼミとして、金泰旭先生のゼミを選択したのが、韓国語を学ぶきっかけとなりました。金ゼミは積極的に社会とかかわる活動していたことがゼミ選択の理由でしたが、寮母さんの方です、金先生のゼミには韓国からの留学生もいたので、その機会を利用して、韓国語を学び始めました。

一金先生のゼミを選択したことで、韓国語を学ぶ環境に恵まれたということでしょうか。

金ゼミでは、韓国語を使うことがありましたし、金ゼミで参加した「広島観光プロジェクト」では、韓国から来た観光客にインタビューをする観会がありました。そういった

国際学部国際学科4年 小杉 奈夏さん



中で、韓国語をもっと話せるようになりたい、と自然に思うようになりました。一留学して良かったことは何ですか? 留学先の梨花女子大学には、さまざまな国から来た留学生がいました。学生寮での最初のルームメートはドイツ人で、それからタイ、アメリカ、台湾の学生たちとも仲良くなり、韓国語や英語を通じて話をしていました。韓国語が母語でない者同士、伝え合おうという姿勢で韓国語を習得する良い機会となりました。また、梨花女子大学では、留学生をマンツーマンでサポートする「バディ制度」があり、梨花女子大学の学生が私をサポートしてくれていた。「日韓交流スピーチ大会」での原稿についても、バディから良いアドバイスをもらえたことが、受賞につながったと思います。

一スピーチ大会で気を付けたことを教えてください。

原稿をしっかり覚えて、あとは気持ち込めて表現するだけでいい。その当時、私は韓国文化にもっと触れたいと思い学生寮を出て下宿生活をしていて、その時に感じたことをスピーチしました。母親のように料理や韓国語を教えてくださいました。母のサポートのおかげで、大会を見に来てくださいました。私の感謝の想いが、審査する方にも伝わったのだと思います。

一最後に、後輩へのメッセージをお願いします。

やりたいと思ったことは、後悔しないよう、ぜひやってみてください。その時に自分が選んだことなので、自信をもって、いろんなことに挑戦してほしいと思います。

小杉奈夏(こすぎなな)

国際学部国際学科4年。金泰旭ゼミ所属。「日韓広島マダンスピーチ&交流大会」での大賞受賞と、「広島観光プロジェクト」でプロジェクトリーダーを務めた国際交流貢献が評価され、平成23年度広島市立大学学生顕彰を受賞。また、韓国の日本大使館で開催された「日韓交流スピーチ大会」で優秀賞を受賞したことが評価され、平成24年度広島市立大学学長奨励賞を受賞。

平成24年度学生表彰

本学では、学内外で顕著な活動をした学生に対する表彰制度を設けています。平成24年度は、以下の学生が「学長奨励賞」を受賞しました。

学長奨励賞

● 学術研究活動により、学外において特に高く評価されるなど、顕著な業績を挙げたと認められるもの ● 文化・芸術・スポーツ分野(全国レベルの大会に限る。)又は人命救助等の社会活動により、学外において高く評価されるなど、顕著な功績・成績を挙げたと認められるもの ● 上記と同等以上の表彰に値する行為があったと認められるもの

酒井 英也

芸術学研究科(博士前期課程)絵画専攻2年 全国規模であり具象画壇の登竜門的コンクール「第15回新生展」で「新生賞」を受賞。

こすぎ なな

小杉 奈夏 国際学部国際学科4年 在韓韓国日本大使館主催の「日韓交流スピーチ大会」で「優秀賞」を受賞。

「学生顕彰」の受賞者については、本学ウェブサイト「トップページ」>「キャンパスライフ」>「学生表彰・その他の学生支援」>「学生表彰制度(募集案内含む)」をご覧ください。

※学年は受賞当時

ユニークな取組紹介

一知る・考える・伝える一

いちだいい知のトライアスロン

「いちだいい知のトライアスロン」は、大学生に求められる自ら「知る」「考える」「伝える」能力を身につけるために、授業や学生生活の中で「読書・映画鑑賞・美術鑑賞」を奨励するユニークな取組みです。ここではその取組みの概要を紹介します。

授業の中で単位として認定

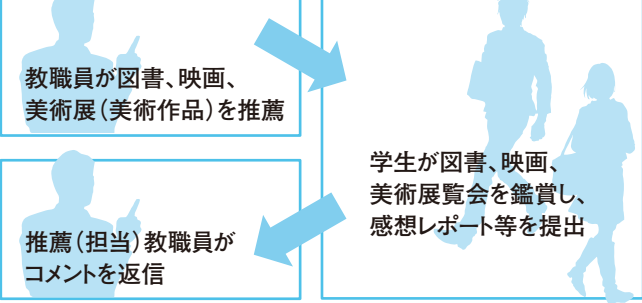
単位として認定される「スタートアップコース」、「チャレンジコース」、そして在学期間を通じて自分のペースで取り組む「トライアスロンコース」という3種類のコースを設けています。学生が自分で選んだ図書や教職員の推薦図書だけでなく、映画や美術展覧会の鑑賞も取組対象に含まれます。

附属施設がサポート

附属図書館、語学センター、芸術資料館では、学生がより多くの作品に挑戦できるよう、教員推薦作品や関連資料などを紹介するほか、映画上映会、美術展覧会、出張講座等を企画・実施しています。

Webシステムの活用

この取組みで大きな役割を果たしているのが専用のウェブサイトです。本ウェブサイトでは、本学教職員の推薦による図書、映画、美術展覧会の作品を掲載しているほか、学生の感想レポート等に教職員がコメントを返信するシステムになっています。学生と教職員が、学部を超えて交流できる体制を整えています。



学生の感想

(国際学部2年 宮村 愛子さん)

先生からの返事がなければ、感想レポートはただ自分の思いを整理するだけのものになってしまうのですが、返事があることで他人の意見を知り、考えを深めることができます。知のトライアスロンは、さまざまな作品に触れて自分の視野を広げるだけでなく、自分のペースでいろいろな先生とやり取りできるとてもいい取組だと思います。

教員の感想

(情報科学研究科 石田 賢治教授)

要領が良く、頭の回転が早い者だけが良い人生を歩めるわけではないと思います。宮村さんへの回答文もそう思いながら書きました。知のトライアスロンにおける学生と教員間のネットによる交流ですが、日頃思っていることを伝えることができました。学生の皆さんが、広島市立大学で力をつけて、良い人生を歩まれることを願っています。

詳しくはWebへ▶ http://triathlon.hiroshima-cu.ac.jp/

いちだいい知のトライアスロン

第16回広島市立大学 芸術学部 卒業・修了作品展

平成25年3月2日(土)から7日(木)までの間、広島市現代美術館及び本学において、平成24年度の卒業制作と修了制作の作品展が開催されました。日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸の作品が展示され、多数の来場者がありました。なお、卒業制作のうち優秀作品が3点、修了制作のうち優秀作品が4点選出されました。また、4点の作品が買上作品(芸術資料館収蔵)になりました。

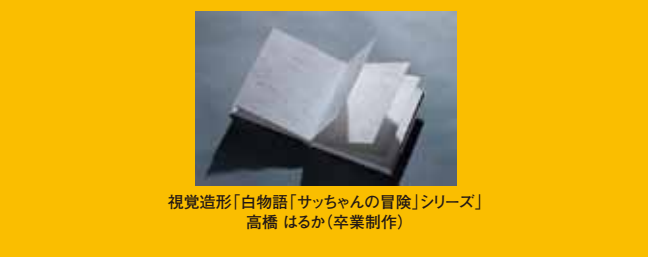
卒業制作優秀作品



修了制作優秀作品



買上作品



- 日本画「つちのなり」 浅笠 水貴(卒業制作)
● 油絵「望まれた愛は風に消える」 五嶋 千絵(修了制作)
● 彫刻「ここではないどこか」 中島 晴子(卒業制作)
● 視覚造形「白物語「サッチャんの冒険」シリーズ」 高橋 はるか(卒業制作)

おめでとうございます

■本学大学院における博士学位取得者(H24年度 春季修了)

Table with 2 columns: Name, Title

■本学大学院で認められた論文博士学位取得者(H24年度 春季修了)

Table with 2 columns: Name, Title

市大ニュース

■広島赤十字・原爆病院に本学学生の作品が展示されています
広島赤十字・原爆病院と本学は、学生の卒業・修了制作作品の中から、「広島赤十字・原爆病院賞」を授与する協定を締結しています。2012年11月、第1回目の受賞作品として、船本崇久さん(芸術学研究科(博士後期課程)総合造形芸術専攻1年)の作品「野朝顔」が選考され、同院内に展示されています。

■カーブアカデミーへのインターンシップに参加した国際学部の学生が帰国報告
2013年2月、広島東洋カープ企業インターンシップとしてドミニカ共和国・カーブアカデミーに派遣されていた森本絵理さん(国際学部3年)が学生や教職員に対してインターンシップ報告会を開催しました。

■芸術学部の学生たちが「MUSIC CUBE」に映像作品を提供しました
芸術学部デザイン工芸科学メディア造形分野の学生たちが、広島テレビ主催の音楽イベント「MUSIC CUBE」に映像作品を提供しました。学生たちが制作した映像作品は、テレビ番組「MUSIC CUBE13」でも紹介されました。

■卒業式・学位授与式
2013年3月22日(金)、平成24(2012)年度広島市立大学卒業式・学位授与式が挙行政され、晴れて卒業を迎えた卒業生373名及び博士前期・後期課程修了生128名に学位記が授与されました。

■平成25年度から平和学の博士号取得が可能に
本学大学院国際学研究科では「平和学」に関する教育課程を設けています。これにより、従来の修士(平和学)の学位に加え、平成25年度入学生から博士(平和学)の学位が取得できるようになりました。

■平成25年度から「臨床情報医学プログラム」がスタート
広島大学、広島工業大学、広島国際大学と本学の4大学連携により、医療系・情報系・工学系の異分野を融合した「臨床情報医学プログラム」を平成25年4月からスタートします。

■2013年度オープンキャンパス開催のお知らせ
2013年度は、6月23日(日)【プレ・オープンキャンパス】、8月4日(日)【オープンキャンパス】、10月26日(土)【ミニ・オープンキャンパス】に開催します。

この本 ~教員の著書紹介~

平和研究所 河上暎弘 講師
「平和と市民自治の憲法理論」
2012年10月、敬文堂

Table with 2 columns: Date, Event Name

役員等選任(変更分)

Table with 2 columns: Position, Name

教員の人事異動

Table with 4 columns: Division, Name, Title, Date

「WEST BREEZE」へのご意見・ご感想を募集します

広島市立大学企画・広報委員会
E-mail: kikaku@office.hiroshima-cu.ac.jp
Tel: 082-830-1666 Fax: 082-830-1656

広報誌名

広島市立大学広報誌「WEST BREEZE」は、今号からリニューアルし、表紙タイトルも「W.B.」(「WEST BREEZE」の略称)に改められました。なお、「WEST BREEZE」は、広島市立大学のある西風新都にちなんで命名されました。